



### 主 題

下田クラブ会長 『少数でも頑張るぞ』 臼井啓太郎  
 【国際会長】 “Value, Extension and Leadership” Jacob Kristensen  
 【アジア地域会長】 “Make a difference!” David Lua  
 【東日本区理事】 “変化を楽しもう！” 板村哲也  
 【富士山部長】 “ワイズだから出来る事が有る！  
 粋にやろうぜ！富士山部！” 伊東一芳

### ク ラ ブ 情 報

会 長： 臼井啓太郎  
 副 会 長： 池谷 淳  
 直 前 会 長： 土屋 誠  
 書 記： 土屋 恒夫  
 会 計： 土屋 誠  
 監 事： 長田 俊児  
 監 事： 清野 大樹

## 第 4 7 7 回 3 月 例 会

日時： 2021年3月17日(水) 18:30～21:00

場所： 下田ベイクロシオ

下田市柿崎 4-1 TEL 0558-27-2111

司会： 清野大樹 Y's 受付： 土屋 誠 Y's

- ◇ 開会点鐘 臼井啓太郎会長
- ◇ 開会の言葉 土屋健治 Y's
- ◇ ワイズソング 一 同
- ◇ ワイズの信条 司 会
- ◇ 会長挨拶 臼井啓太郎会長
- ◇ ゲスト・ビジッター紹介 臼井啓太郎会長
- ◇ 書記報告 土屋恒夫書記
- ◇ 委員会報告 各委員会
- 場所移動
- ◇ 食前の感謝・乾杯 長田俊児 Y's
- ◇ 会 食 一 同
- 例会見学者紹介 土屋恒夫 Y's
- ◇ 誕生祝い／結婚祝い 親睦委員会
- ◇ スマイル 親睦委員会
- ◇ スマイル報告 親睦委員会
- ◇ 出席率報告 プロ・ドラ委員会

◇ 閉会の言葉 土屋恒夫 Y's

◇ 閉会点鐘 臼井啓太郎会長

下田クラブの過去の  
会報が閲覧できます



今月の強調月間テーマ  
『BF ネット』

2月例会は新型コロナウイルス感染  
拡大防止の為に中止と致しました



横川Pパークメンテとワイズ桜花見(本文参照)

*The Y's Men's Club of Shimoda*

THE SERVICE CLUB OF YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS

事務局：〒415-0022 静岡県下田市2丁目5-9

(臼井 啓太郎 会長 宅) ☎ 0558-23-3007

第 41 期 会報委員長 : 清野大樹(☎ 090-2798-4529),

## 誕生日祝い&amp;結婚記念祝い

2、3月のHappy Birthdayと  
Wedding Anniversary はおられません

## 今月の聖句

知識は人を思い上がらせますが 愛は人を築き上げます。

Knowledge puffs up, but love edifies.

コリント人への手紙第一 第8章 1節

## 第476回 1月 例会出席等 報告

在籍者	8名	正会員数	7名
内休会員	1名	功労会員	1名

1月スマイル	5,000円	キャップ累計	0.0kg
スマイル累計	41,000円	プルタブ累計	0.0kg

出席者数	5名	ゲスト	0名
出席率	83%	ビジター	0名
出席者総数	5名	メネット・コメント	0名

12月 メイキャップ	0名	修正出席率	%
------------	----	-------	---

## 1月 新年例会報告

土屋 健治

- (1) 日時 令和3年1月20日(水) 18:30~21:00  
 (2) 会場 下田ベイクロシオ  
 (3) 参加者 白井啓太郎、土屋 誠、清野大樹、土屋健治、土屋恒夫  
 (欠2=池谷淳、長田俊児)  
 ゲスト・ビジターなし



## 【通常例会を実施】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためメンバー以外の姿はなく計画されていた新年会も中止、長田 Y's が風邪の為欠席と寂しい例会となった。

只長田 EMC 委員から提議されていた「下田クラブEMC」については活発な意見交換が



行われました。メンバーの高齢化による会の継続危機については、全員が感じていることです。

若い世代の獲得と女性会員の獲得について意見が交わされましたが、決定事項はなく、2月2日(火)の運営委員会までに各自考えをまとめてくることになりました。

## ワイズの足跡を訪ねてシリーズその①「横川Pパークメンテとワイズ桜花見 CS 委員長 長田俊児

このシリーズは先輩諸兄が汗を流したボランティア活動の足跡を訪ね、我々の活動を見直すと共に今後の事業計画の一助にするべく企画しました。

まずはシリーズその①横川ポケットパーク。ここは周年の記念事業として(恐らく30周年)、盟友すぎのこ作業所の子供達と植栽した河津桜の小公園(県道路美化事業アダプトロードの一環)で20本程の桜が咲き誇っています。

と、ここまでは美談なんですけどここからは猛省です。実は、その後下田クラブはどう言う訳か育樹放棄状態でした。個人的に枝の剪定をして下さ

った先輩はいられた様ですが、今回この事業を立案するに当たり声をかけた「すぎのこ作業所」から衝撃事実を聞かされました。作業所では、なんと植栽後から花見が出来る今現在までずっと育樹をしてきたそうです。顔から火が出るとはこの事か！を味わいました。先輩方にも顔向け出来ません。

さて、猛省は猛省として、当日はこのコロナ禍のなか5人のメンが参加し、満開の桜を愛でながらの草刈りやゴミ拾いに汗を流しました。久々のCS事業を青空の下で満喫し、このコロナ禍の中でも気持ちを新たにすることが出来たような気が

します。

時間もちょうどお昼。今日の更なる親睦事業は近在の農家レストラン「囲炉裏家」さんでランチです。ここは多分、桜の植栽をした時のごはん屋さん。懐かしくお邪魔しました。素朴な家庭料理

でコスパ最高。女将さんが一人で切り盛りされ、帰りしなにはお土産まで頂戴しました。良いのかしら？

さて、足跡シリーズその②何処にしましょうかね？ 乞うご期待です！

## 下田ワイズメンズクラブの課題EMC(会員増強)について考える

書記 土屋 恒夫

いかにしてメンバーを増やし、減少を食い止めるか。これは下田ワイズメンズクラブにとっての永遠のテーマであり、かつ難問だ。その共通理解のもと、我々は運営委員会で毎回EMC問題に触れ、話し合ってきた。しかしそのハードルは高く、成果に結びつくには至っていない。入会寸前にまで行ったものの不調に終わり落胆したケースもある。アプローチの仕方は適切だったのだろうか、反省点もある。紆余曲折を経て入会が実現した時ほど嬉しかったことはない。

統計によれば賀茂郡は二人に一人が65歳以上と言う。日本社会を取り巻く少子高齢化現象は年々顕著になり、人員不足は各団体(消防団、自治体組織、ボランティア関係他)にとって大きな悩みとなっている。彼らはどの様な対策を講じているのだろうか。そのノウハウも参考にしたい。

一方、新型コロナウイルス感染症は早期対策を怠

ったためにパンデミックになり、世界を震撼させている。地球全体に燃え広がったウィルスには一向に沈静化の気配が見えない。「火災は初期消火が勝負」とよく言われる。富士山部で最小規模の下田クラブが生き残るためには、大火にならないうちに手を打つ以外にない。

いち早くこの危機に気づき、問題提起をしてくれた長田さんに感謝したい。現在の下田クラブは少数精鋭でまともまっている。そのためつい現状を楽観視しがちだ。だがメンバーは確実に高齢化している。若い会員を呼び込まない限り近い将来消滅の恐れがある。手遅れにならないうちに可能な努力をすべきだ。一人でも二人でも新メンバーを得て、仲間とともに意義ある活動をしたいものだ。

Actions speak louder than words. (行動は言葉よりも雄弁である)

## EMC について

土屋 健治

- 女性会員の獲得については会費の軽減を考える
- アプローチの対象を子育ての終わったPTA役員経験者に
- 定年退職した個人時間に余裕のある人達へのアプローチ強化

## EMC の取り組み

清野 大樹

先ず反省。自分がやってきた中ですべき事があったのではないかと顧みる。

会報作成に長く携わってきたが、座禅教室などクラブの種々のイベントに参加者や保護者に会報を配っていない、イベントの後のフォローも怠っている。クラブの情報の入った会員個人の名刺を作っても継続していない。また入会案内のパンフも作ったのにあまり活用していない。いろいろ怠っていたと反省する。

この先の EMC。入会し易くするにはどうしたら良いか？

Change!2022 のクラブと会員のアンケートによると、今後のワイズは、「衰退する」と「消滅する」を合わせると 82.8%、一方「残したい」は 82.9%、同高

パーセンテージ。将来に不安を感じながら何とか存続させたい、これが全体の現状でしょう。まして我がクラブの会員は高齢化し、員数がこれ以上減ったら壊滅的である。

女性会員の入会は以前から指摘されている。しかし今の会費では高いと思います。アンケート結果では、月会費 4 千円から 5 千円が最も多い。望ましい月会費は 2 千円から 3 千円。クラブでよく話し合い決めべきであるが、会費の改正は会則の改正であるので、例会時に臨時の総会に切り替え会費だけの改正をするのが良いだろう。特に女性と 30 歳未満の人は安くする、一案です。



## 「人去留影」

池谷淳 著書「人去留影」(2004年)より

(前回 1月号からの続き)

観光業が時代の風潮、流行に対応でき常に斬新な情報を発信できる間は持続できたが、国内観光だけでなく、文化や歴史の土壤に恵まれた世界の観光地との競争には歴史も社会資本の重層の無い都市では戦いきれない。

伊豆だけでなく、日本国内の観光地が苦戦を強いられているのはその町固有の文化を生かしきれなかった、物真似まちづくりに固執した為政者の責任である。

今日善戦している国内観光地は先人が創造した固有の文化や伝統を地域の人達全員で守っているコミュニティー豊かな街だけである。84年に文化と伝統を誇れるまちづくりをテーマで市長となった。

2年で市民文化会館を作り、下水道も整備し、海鼠壁(なまこかべ)を残すための伝統的建造物保存条例や水源地の上部にゴルフ場等の開発を規制するための水道水源保存条例、小中学校の耐震化整備、健康運動公園や勤労者と高齢者生きがいセンターも作り、最後に海からの歴史を理解できる資料館ベーステージを昨年10月完成した。

財政力の弱い自治体のまちづくりは如何に知恵を働かして国県の補助金を活用出来るかによる。「権腐十年」長すぎれば必ず弊害が現れる、古希前に辞めるべく六ヶ月前に公表し、余生を整理し畑仕事と散歩と旅行で楽しく暮らしている。



同窓の皆さん、是非伊豆に訪れたなら下田によって立ちよって声を掛けて下さい。

白門会の後輩達には下田合宿の際は下田白門会から毎回薄謝を進呈しています。

年をとると足が弱ります。

是非自分のために楽しい散歩、愉快的な社会探訪を楽しみながら家に籠らず太陽に当たり歩き回りましょう。

季節が来ると自然は人と違って嘘をつかず春には春の花、夏には夏の虫、秋には実りの果実、冬には耐える厳しさを教えてくれます。

日々自然との静かな佇まいを楽しみたいものです。(完)

**第478回 4月例会 予定**

日時: 4月21日(水) 18:30~21:00

場所: 下田ベイクロシオ

下田市柿崎 4-1 Tel 0558-27-2111

プログラム担当 予定者

受付	.....	清野 大樹 Y's
司会	.....	土屋 健治 Y's
開会の言葉	.....	長田 俊児 Y's
食前の感謝	.....	土屋 恒夫 Y's
閉会の言葉	.....	土屋 誠 Y's

**第10回 4月運営委員会 案内**

日時: 4月6日(火) 18:00 ~

Zoom ミーティング 予定

毎月第1火曜日

- 伊東クラブは 2月、3月、4月例会は中止。5月、6月例会は通常通り開催。

**2020-21年度 東日本区 予定**

- 第24回 東日本区大会

日時: 2021年6月12日(土)~13日(日)

ホストクラブ: 甲府21ワイズメンズクラブ

リモート開催

**2020-21年度 富士山部 予定**

- 第3回 役員会・評議会及び次期役員研修会

2021年5月22日(日) ホスト: 熱海クラブ

会場: 熱海 YMCA センター

**パソコン実践ルーム 予定**

第47回 3/13(土) 14:00~ 清野宅

音声編集ソフト audacity の使い方-2

第48回 4/10(土) 14:00~ 長田宅

ホームページの作り方・原理: HTML-1

第49回 4/24(土) 14:00~ 土屋恒夫宅

動画編集ソフト「フォト」-1